

2024年10月

お客様 各位

日本実験動物協同組合

実験動物の予約発注時でのご配慮のお願い

拝啓

益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。また、日頃より実験用各種動物をご使用頂き厚く御礼申し上げます。

弊組合各社並びに各員は、お客様の研究や実験のパートナーとして、高品質な実験動物をお届けすることを使命とし、各種動物の飼育環境の整備や生産体制の合理化などを行って、実験動物福祉と生産性の向上に努めております。

近年、実験動物福祉が浸透し3Rsも定着してまいりましたが、実験動物生産や供給側の現場において、お客様からいただく予約の際にオーバースタックが発生し、このことによって、ご要望通りの受注や手配が困難な状況を引き起こす事例や、予約動物が納品の直前にキャンセルされる事例があります。このような場合、予約動物を安楽殺せざるを得ない事に繋がり、実験動物福祉の観点からも大きな問題となります。

研究に供されずに安楽殺される実験動物が生じることについて、弊組合としても何らかの改善が必要な事例であると捉えております。そのような事態を生じさせないためには、お客様のご理解を得ながら、お客様と実験動物生産・供給業者等の関係者が連携して対処することが必要になります。予約動物のキャンセルを可能な限りゼロに近づけることを目指して、お客様におかれましては出来るだけキャンセルが生じないように、予約発注時にご配慮をお願いしたいと考えています。

具体的な対応としては、お客様が動物を発注する際には、実験動物生産・供給業者各社に予約方法やキャンセルポリシー等の内容を、ご確認ならびにご理解頂いた上での発注をお願い申し上げます。

お客様のご要望にお応えする円滑な実験動物供給のためには、在庫数を増やして常時在庫を確保しておくことが解決策にもなりますが、この場合は、必要数以上の動物生産に繋がります。実験動物福祉を实践するためには安易な生産増に踏み切れない事情もご理解頂ければ幸いです。

お客様には多くのご協力を賜ることになりますが、昨今の実験動物業界を取り巻く状況をご理解頂くと共に、今後とも、日本実験動物協同組合員各社とのお付き合いならびにご愛顧のほどお願い申し上げます。

敬具